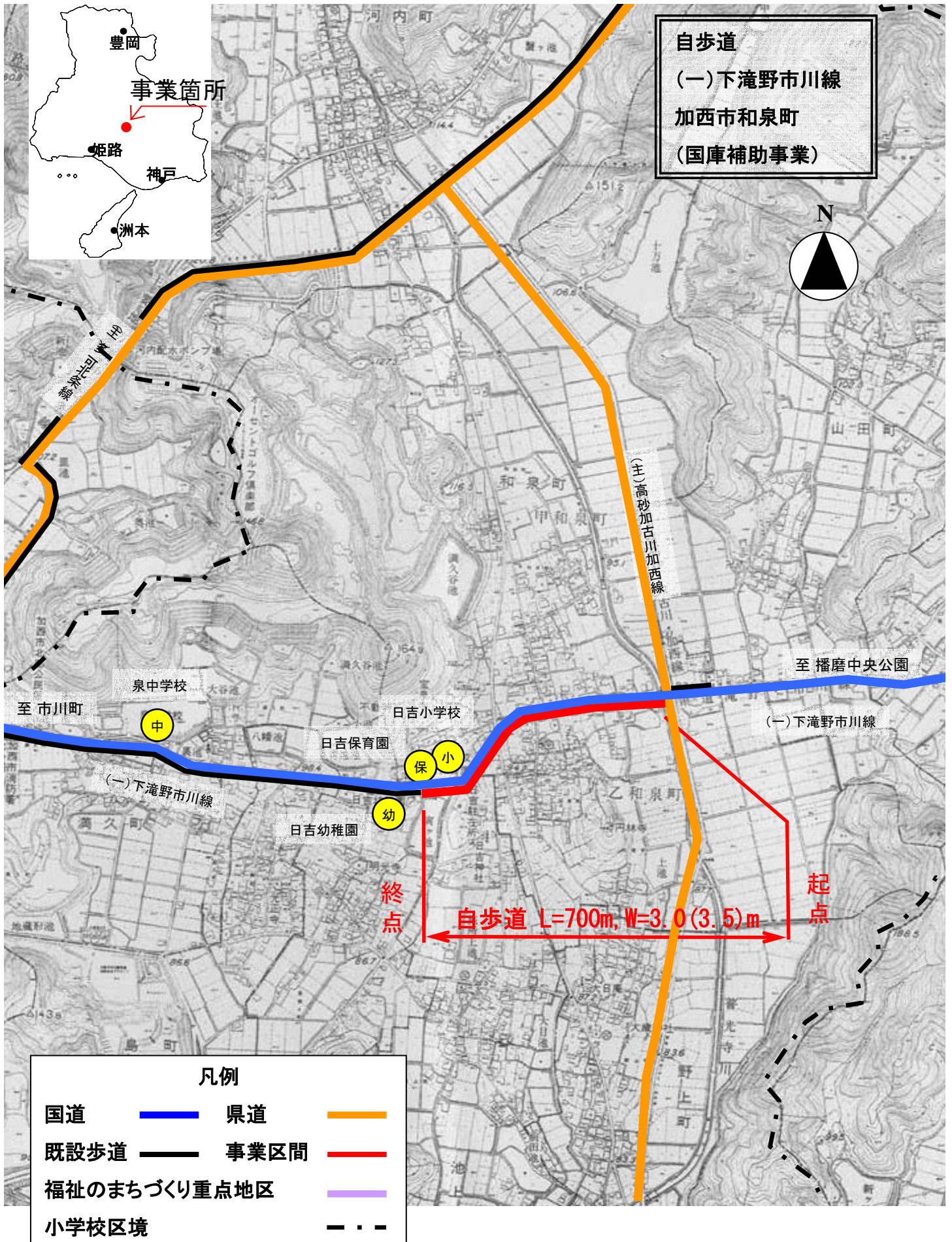


投資事業評価調書(新規)

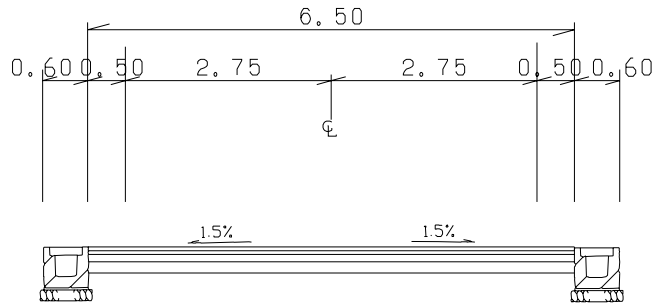
課室名	道路保全課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	道路保全課長 國塚 康平 (中尾 兼人)	内線	4 3 8 9 (4 3 9 9)
-----	-------	---------------------	-------------------------	----	------------------------

事業種目	交通安全 施設整備	事業名	事業区間	総事業費	約 7 億円 (内用地補償費約 5.4億円)
		交通安全施設等整備事業 (一)下滝野市川線	加西市和泉町		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
加西市和泉町				平成20年度	平成24年度
事業目的			事業内容		
交通安全対策 ・小中学校の通学路であり、自転車(中学生)の交通 量が多く、自動車との錯綜による危険な道路となっ ている。そこで、自転車歩行者道の整備を行い、歩 車分離を図ることで交通安全対策を推進する。			自転車歩行者道整備(片側) L = 7 0 0 m W = 3 . 0 m (3 . 5 m) 現況 歩道なし (負担割合 国 1 / 2 県 1 / 2)		
評価視点					
(1) 必要性	安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・沿道には泉中学校・日吉小学校・日吉幼稚園・日吉保育所があり、人家連担地区である。 ・全区間が泉中学校の通学路に指定されているが、歩道及び橋側歩道橋(馬橋)が無く危険である。 ・小学校の通学路になっている市道は幅員も狭く、通学時には歩行者と自動車が錯綜するなど危険な状況にあるため、歩道整備後は県道が小学校の通学路にもなる。 ・自動車交通量、歩行者、自転車交通量が多い。 (自動車4,057台/日、歩行者80人/12h、自転車133台/12hr) ・大型車混入率12.6% ・過去5年間に交通事故が43件発生しており、内歩行者、自転車の交通事故は11件発生している。 ・死傷事故率(74.3人/億台km) ・連続性の確保(前後の整備状況...終点側:既設歩道W=2.0m(2.5m)、起点側:既設歩道W=1.5m(2.0m) 			
	地域ニーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・住民参加による交通安全総点検(H16.4.30)が実施されており、その中で歩道整備に関する要望の声があがっている。 			
(2) 有効性・効率性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者、自転車の安全が確保され、投資効果が期待できる。 ・円滑な用地取得に向けて、地元の協力体制等事業執行環境が整っている。 			
(3) 環境適合性		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道舗装に透水性舗装を採用し、雨水を地下に還元するなどの環境に優しい構造とする。 			
(4) 優先性		<ul style="list-style-type: none"> ・当該箇所は、中学校の通学路に指定されている。 ・地元(自治会、小中PTA)から通学路整備に関する強い要望あり。 ・(一)下滝野市川線に自歩道を整備することにより、歩車分離された安全な通学環境を創出することが必要である。 			

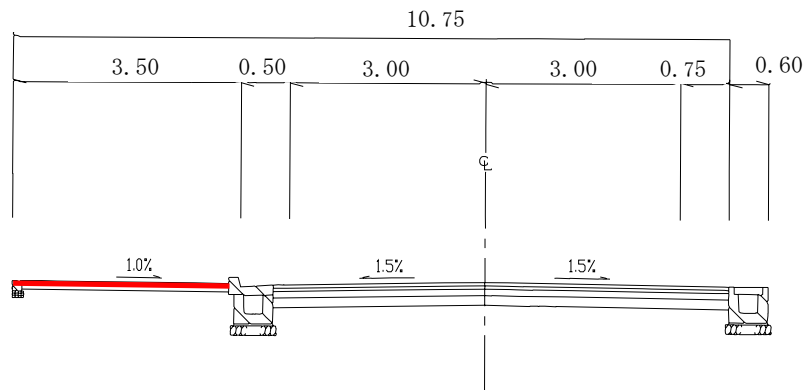


標準断面図

整備前



整備後



事業スケジュール

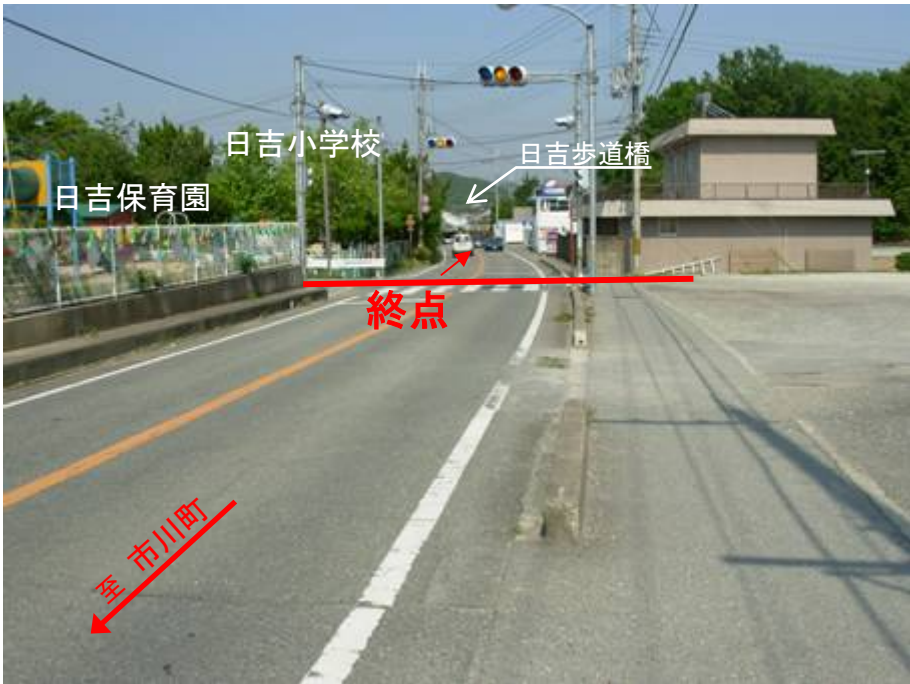
工 種	平成20年度				平成21年度				平成22年度				平成23年度				平成24年度			
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3
歩道詳細設計			■	■																
丈量測量			■	■																
物件調査			■	■	■	■	■	■												
用地買収									■	■	■	■								
歩道設置												■	■	■	■	■	■	■	■	■
橋側歩道橋														■	■	■				

現況写真(起終点部)

起点部



終点部



通学状況写真(県道)

中学生(自転車)と自動車の錯綜



通学路状況(市道)



市道での小学生と自動車の錯綜



市道の横断